

令和7年度 川西市防災訓練 実施報告書



日時：令和7年12月6日（土） 8時50分から12時05分まで
場所：川西市立久代小学校

かわにし新時代へ

川西市

令和7年度川西市防災訓練 実施報告

1 訓練の参加者について

(1) 地域【久代地区】

《内訳》避難所運営訓練参加者	約100名
地域役員・運営関係者	約50名
地域一般参加者	約80名
小計	約230名

(2) 学校【久代小学校】

《内訳》小学生	149名
保護者	315名
小学校教員	30名
小計	494名

約821名

(3) 市・訓練関係機関

《内訳》川西市	35名
関係機関（消防団含む）	62名
小計	97名

2 避難所運営訓練（9時10分～10時00分）

(1) 訓練目的

久代コミュニティ協議会自主防災会が作成した地区防災計画を基に、避難所運営訓練を実施し検証することで、実災害発生時に迅速かつ的確に対応できることを目的とする。

(2) 訓練内容

8時20分ごろ、和歌山県沖を震源とするマグニチュード9の地震が発生し、本市においても震度6弱を観測、多大な被害が発生していると想定する。

訓練参加者は、各自で避難経路等を確認しながら、避難所である久代小学校体育館に集合する。

体育館に到着し、受付を行った後に「間仕切りテント」や「簡易ベッド」の作製を行う。

(3) 訓練参加者 ※危機管理課職員 1 名が訓練補助にあたる。

川西市地区対策班（川西南地区） 4 名

避難所運営訓練参加者 約 1 0 0 名

地域役員・運営関係者 約 5 0 名

(4) 訓練の様子



【会場の様子①】



【会場の様子②】



【受付の様子①】



【受付の様子②】



【間仕切りテントの作製】



【簡易ベッドの作製】

2 開会式（10時10分～10時20分）

川西市 越田謙治郎市長 挨拶

久代コミュニティ協議会 吉岡健次会長 挨拶



【越田市長 挨拶】



【吉岡会長 挨拶】

3 救出救助訓練（10時20分～10時40分）

（1）訓練想定・訓練目的

和歌山県沖を震源地とするマグニチュード9の地震が発生し、本市においても震度6弱を観測。

その後、久代地区にて土砂災害が発生。車両及び住民複数名が土砂に巻き込まれた想定で、川西市消防本部、川西警察署、陸上自衛隊が対応し、関係機関との連携強化に務め、実災害に備える。

（2）訓練参加者

川西市消防本部	2台	7名
川西警察署	2台	5名
陸上自衛隊	1台	5名

（3）訓練の様子



【川西市消防本部の訓練】



【川西警察署の訓練】



【陸上自衛隊の訓練】

4 防災個別訓練（10時45分～11時50分）

（1）訓練目的

防災に関する様々なブースを体験し、市民の防災意識を高め、実災害に備える。

（2）働く車の展示

- ・ 給水車（川西市上下水道局）
- ・ 救助工作車、救急車（川西市消防本部）
- ・ ウニモグ（川西警察署）
- ・ LAV 車（軽装甲機動車）、高機動車、バイク、大型車（陸上自衛隊）



【上下水道局の車両】



【上下水道局・川西警察署の様子】



【川西市消防本部の車両】



【川西警察署の車両】



【陸上自衛隊の車両】

(3) 防災教育ブース（体育館）

事前に参加希望をした小学6年生を対象に「段ボールベッド」や「間仕切りテント」を作製する。※約30名の小学生6年生とその保護者が参加した。



【段ボールベッド作製の様子】



【段ボールトイレ作製の様子】

(4) 防災体験ブース（グラウンド）



【防災相談所（かわにし防災士の会）】



【災害救助犬の紹介（日本レスキュー協会）】



【ドローン展示】
（ふるさと創生研究開発機構）



【お薬相談（川西市薬剤師会）】



【電気自動車を煙体験ハウスの電力として活用】
(ネットヨタ神戸)

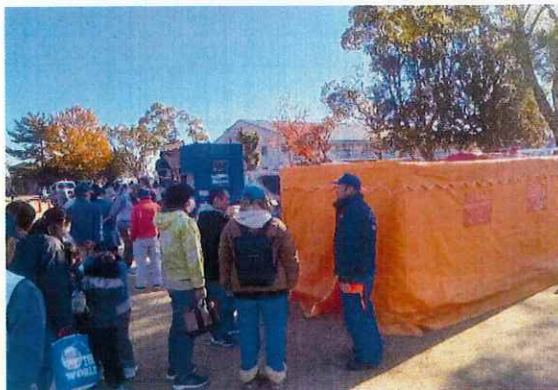


【能登半島地震の災害救助・支援活動の紹介・南極の氷の展示】



【土石流模型装置、降雨体験装置（兵庫県治山林道協会）】





【初期消火訓練・煙体験ハウス（川西市消防団）】



【地震体験車（モビリティープラス）】

5 炊き出し（11時00分～無くなり次第終了）

【久代コミュニティ協議会、川西地区給食研究会、陸上自衛隊】



6 閉会式（11時55分～12時05分）

川西市 越田謙治郎市長 挨拶

久代コミュニティ協議会 森木正広防災長 挨拶



【越田市長 挨拶】【森木防災長 挨拶】

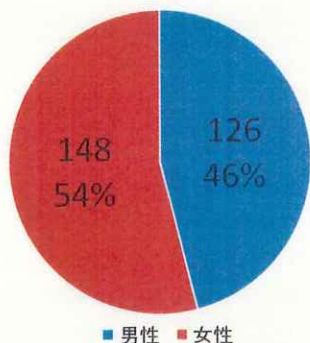
7 備蓄食の配付



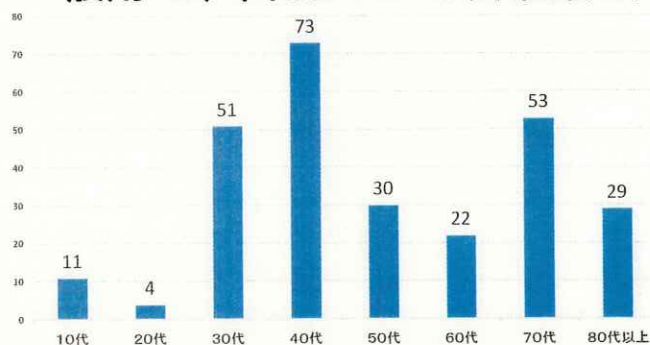
8、アンケート結果について（一般用：276名、保護者用：36名）

※アンケート内容が一部異なるため、別で集計をしています

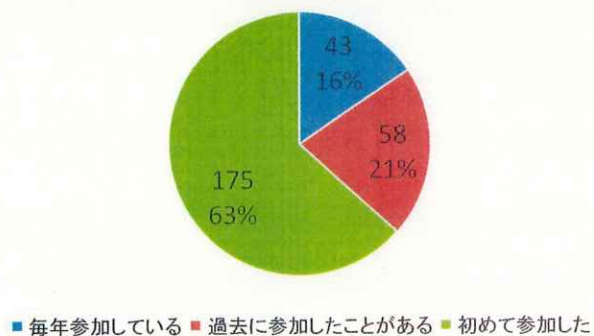
一般用：1、性別（未回答2）



一般用：2、年代について（未回答3）

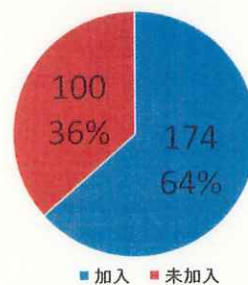


一般用：3、久代地区の防災訓練について

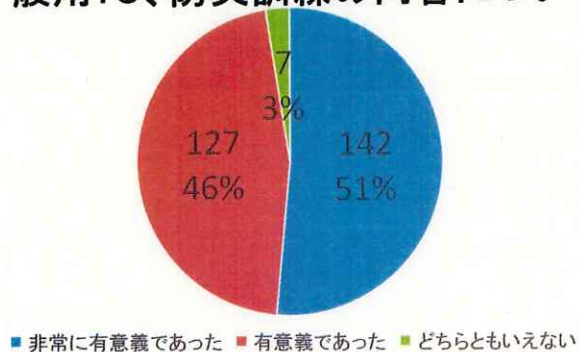


一般用：4、自治会への加入について（未回答2）

※防災訓練参加者の回答のため、実際の加入率とは異なります



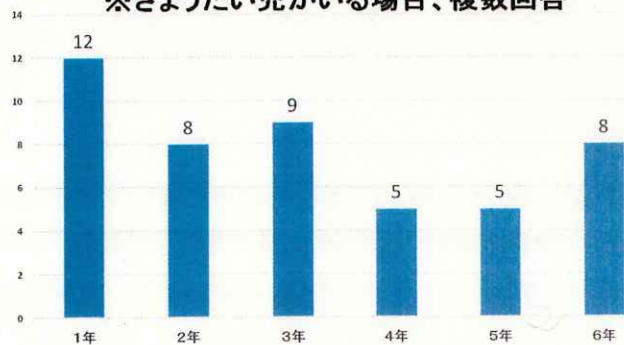
一般用：5、防災訓練の内容について



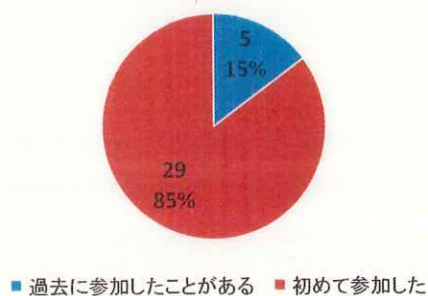
一般用：6、興味のあるブースについて（1人複数回答）



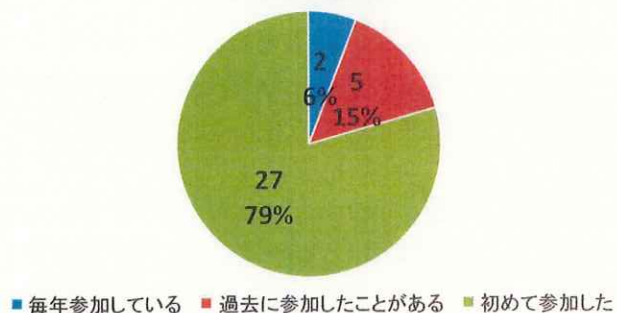
保護者用:1、子どもの学年について(未回答1)
※きょうだい児がいる場合、複数回答



保護者用:2、久代地区の防災訓練について
(1)子ども



保護者用:2、久代地区の防災訓練について
(2)保護者



保護者用:3、興味のあるブースについて(1人複数回答)



(2) 主な意見・感想

- 段ボールベッド等の作成が楽しかった。
- ランドセルを置く場所があればと思いました。
- 来年も参観日にしてほしい。参観と同時なので、親子で参加しやすかった。
- 白バイ、パトカー、はしご車、消防のバイクも見たい。
- 防災用品（いろんな人別の）一式の展示をしてほしい。
- 今までどんな活動をされているか写真が見たい（能登 etc）
- 設営訓練は時間を増やして体験する方が多い方が良いと思います。消火訓練は大人も参加できましたが、子ども向けのような雰囲気だったので、大人の参加が少なかったのではと思う。
- 訓練に来られてない方と一緒に参加したい。（足の不自由な方他）
- 炊き出しや防災食の試食をしてみたい
- 自治会に入られている人の協力で成り立っていると思いますので、加入者への対応を良くするなど自治会への加入を呼びかけになるようにイベントを行ってほしい。
- ベッド、テントの組み立てが後の方だったので、わかりにくかった。時間が足りず、体育館のブースに参加できなかった。
- 地震体験や煙体験は何度でもやっておくべきだと思った。
- 炊き出しのカレーがおいしかったので安心しました。
- 心肺蘇生法を学べるブース、救急の時のやり方などを教えてくれる場所ができていいと思います。
- 消防車による消火展示をしてほしい。
- 1年に1度でなく、前期、後期という感じで回数を増やしてほしい。
- 初めての参加でしたがとてもよかった。毎年実施してほしい。

●防災は自助からのスタート、自治会としての共助、コミュニティ活動の担い手不足が問題。人と人のつながりを今以上にすること。

●良い経験でした。子どもにとって、この経験は大事だと思います。

●被災時の状況を具体的に想像できるような体験ができれば心強いと感じます。今回もそのような体験がいろいろとでき、ありがたかったです。自治会に入っていなくても被災地に地域と連携できるあり方を考えていかなければならないのかなと感じました。

●今回、初めて防災の参観で6年生はAEDの使用方法でした。私も使用法を知らなかったのも、子どもたちと一緒に学びました。保護者もさわれたらいいのになと思ったので、イベントで体験ができればと思いました。

●実際に久代地区のサイレンが鳴って、子どもがそれを聞いて親がいないときでも小学校へ避難するなど。コロナの時に初めて町の放送を聞いた。時々流すか訓練でならず方が良いと思う。今回の感想として最初に車が入ってきて、そのまま訓練をされていたが、小さい子どもには車が邪魔で見えなかった。そこが残念でした。

地域で実施してほしいイベント

- 簡易トイレの使い方体験
- はしごの登り降り、火起し
- 実際に防災グッズを使って避難したり、けがの手当など。(前回毛布で作った担架作りをしたのがとても参考になった)
- 防災食を子どもたちが作るイベント
- 南海トラフ地震等、今後関西圏でも大きな被害が出るとなった時、久代地区では具体的にどんな被害が出て、特に小学校周辺で道路や建物の破損などがどんな様子になるのか、シュミレーション写真などを見たいです。
- 防災キャンプ
- 未就学児向けの避難所生活体験
- 土木部所管の防災品の説明会

9、訓練総評

今年度の防災訓練（以下「訓練」という。）は川西市立久代小学校で実施し、関係者や訓練運営を含めて、約821名の参加となった。

本市の訓練は、令和5年度から小学校で実施する形に変更している。

また、昨年度からは訓練を実施する小学校の協力を得て、訓練を行う日の1限目に授業参観を実施し、小学生とその保護者が授業参観後に訓練へ参加する流れを作ることができている。

さらに今回の訓練参加者向けのアンケートを集計すると、保護者向けで約8割、一般参加者向けのアンケートで約6割の方が初めて参加したと答えており、例年訓練に参加している方だけでなく、幅広い世代の方々に「防災」に対して一定の興味や関心を持ってもらうことができたことは大きな成果である。

今回の訓練をきっかけとして、幅広い世代に地域活動へ参加してもらえる仕組み作りをしていかなければならない。次年度以降の久代地域で実施する訓練参加者数に変化があったのか注視していく。

次年度は別の小学校区を対象として訓練を実施するが、今年度の改善点や反省点を生かしつつ、地域特性に合わせたより良い訓練を計画し、「防災」を自分事として捉えられるように防災意識の醸成に努めていく。

10、訓練チラシ

行ってみよう！

みんなの防災訓練！

令和7年度 川西市防災訓練

12/6 土
会場 久代小学校

※雨天時は開催規模を縮小
(7:00の時点で気象情報が発表
されていた場合は、中止とします)

炊き出し
・レトルトカレー 900食は11:00から配布
※数くなり次第終了

備蓄食
・備蓄食の配付は開会式後

地域による
地区防災計画に基づく
避難所運営訓練
(9:10～10:00)
※受付は8:50～9:10

消防・警察・陸上自衛隊による
市街を守る
救出救助訓練
(10:20～10:40)

参加者による
水消火器訓練！働く車の展示！
地震体験車など
防災個別訓練
(10:45～11:50)
※地震体験車は地震発生後10:40から
地震体験車付添で配布(待たなく
なり次第受付終了)します。

★お願い★ 来場者の方は久代小学校の正門を使用してください。
市街会場の駐車場はありません。
自転車は指定の位置(後述参照)に停めてください。

主催：川西市 協賛：久代コミュニティ協議会

参加機関：◆陸上自衛隊 ◆川西警察署 ◆兵庫県山形県協会 ◆日本レスキュー協会
◆川西市消防団 ◆川西市消防団 ◆かわにし防災士の会
◆川西市地区防災協議会 ◆ふるさと創生研究開発機構 ◆モビリティプラス
◆ネットヨガ神戸

お問い合わせ先
川西市危機管理課
☎072-740-1145
(平日9:00～17:00)

プログラム

時間	内容	会場	備考
8:50～9:10	避難所運営訓練 (訓練受付)	避難所運営訓練に伴う受付	体育館 ※上履きの持参をお願いします。
9:10～10:00	避難所運営訓練	間仕切りテント・簡易ベッド・段ボールイスの作成	体育館
10:10～10:20	開会式	市長・コミュニティ会長の挨拶	グラウンド
10:20～10:40	救出救助訓練	土砂災害に関する救出救助訓練	グラウンド
10:45～11:50	防災個別訓練	防災に関する様々なブースを体験	グラウンド 体育館
11:55～12:05	閉会式	市長・防災長の挨拶	グラウンド

※小学6年生を対象とした訓練(体育館)は、事前に参加を希望した6年生が対象となります。
※開会式後、「地震体験車」「土石流模型装置」「働く車の展示(一部)」は12:50まで実施予定です。
※土石流模型装置は10:45～11:15 11:25～11:55 12:05～12:35の計3回実施します。
※地震体験車は地震発生後10:40から地震体験車付添で配布(待たなくなり次第受付終了)します。1人につき1枚の整理券を配布します。

会場マップ

グラウンド
①②③ 炊き出し (地域・給食研究会・陸上自衛隊)
④ 訓練本部 (川西市・久代コミュニティ協議会)
⑤ 降雨体験装置 (兵庫県山形県協会)
⑥ 災害救助犬の紹介 (日本レスキュー協会)
⑦ ドローン展示 (ふるさと創生研究開発機構)
⑧ 防災相談所 (かわにし防災士の会)
⑨ 防災相談ブース (川西市消防団)
⑩ 南極の水展示、災害活動紹介 (陸上自衛隊・危機管理課)
⑪ 消防団の紹介、子ども用カッパ着脱体験 (川西市消防団)
⑫ 働く車の展示 (陸上自衛隊・川西警察署・川西市上下水道局・川西市消防本部)

体育館
⑬ 避難所運営訓練 (訓練受付)
⑭ 避難所運営訓練 (間仕切りテント・簡易ベッド・段ボールイスの作成)
⑮ 開会式 (市長・コミュニティ会長の挨拶)
⑯ 救出救助訓練 (土砂災害に関する救出救助訓練)
⑰ 防災個別訓練 (防災に関する様々なブースを体験)
⑱ 閉会式 (市長・防災長の挨拶)

校舎
⑲ 給食室
⑳ 校舎
㉑ 校舎

正門
㉒ 正門

駐輪場
㉓ 駐輪場

防災体験ブース
① 訓練本部 (川西市・久代コミュニティ協議会)
② 降雨体験装置 (兵庫県山形県協会)
③ 土石流模型装置 (兵庫県山形県協会)
④ 災害救助犬の紹介 (日本レスキュー協会)
⑤ ドローン展示 (ふるさと創生研究開発機構)
⑥ 防災相談所 (かわにし防災士の会)
⑦ 防災相談ブース (川西市消防団)
⑧ 南極の水展示、災害活動紹介 (陸上自衛隊・危機管理課)
⑨ 消防団の紹介、子ども用カッパ着脱体験 (川西市消防団)
⑩ 働く車の展示 (陸上自衛隊・川西警察署・川西市上下水道局・川西市消防本部)

防災訓練の様子を撮影します。撮影した写真は、広報等に使用することがありますのでご了承ください。
周辺住民の皆様には、ご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。